

災害なんかに負けない地域をつくろう！

北区楠学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、楠学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所などについて話し合い、作成したものです。

この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

パソコンやスマートフォンでも
防災マップを見ることができます。
<http://www.platform.or.jp/map/sp/4/164/>



役に立つもの

地下式給水栓

地下式給水栓は、災害時に地域のみなさまが自ら操作をしていただくことで、飲料水を確保することができる災害用のじゃ口です。

下水道直結式仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。

AED（自動体外式除細動機）

AEDは突然心臓停止に陥った人に心電図を自動計測して、必要な場合には電気ショックを与える等して用いる救命装置です。動作が自動化されているため、誰でも手軽に使用できます。

消火器

火災の初期消火のため用いる小型可搬式の器具です。消火器には使用期限がありますので、ご自宅や地域で配置した消火器については適宜確認し、使用期限の過ぎた消火器は更新しましょう。

地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

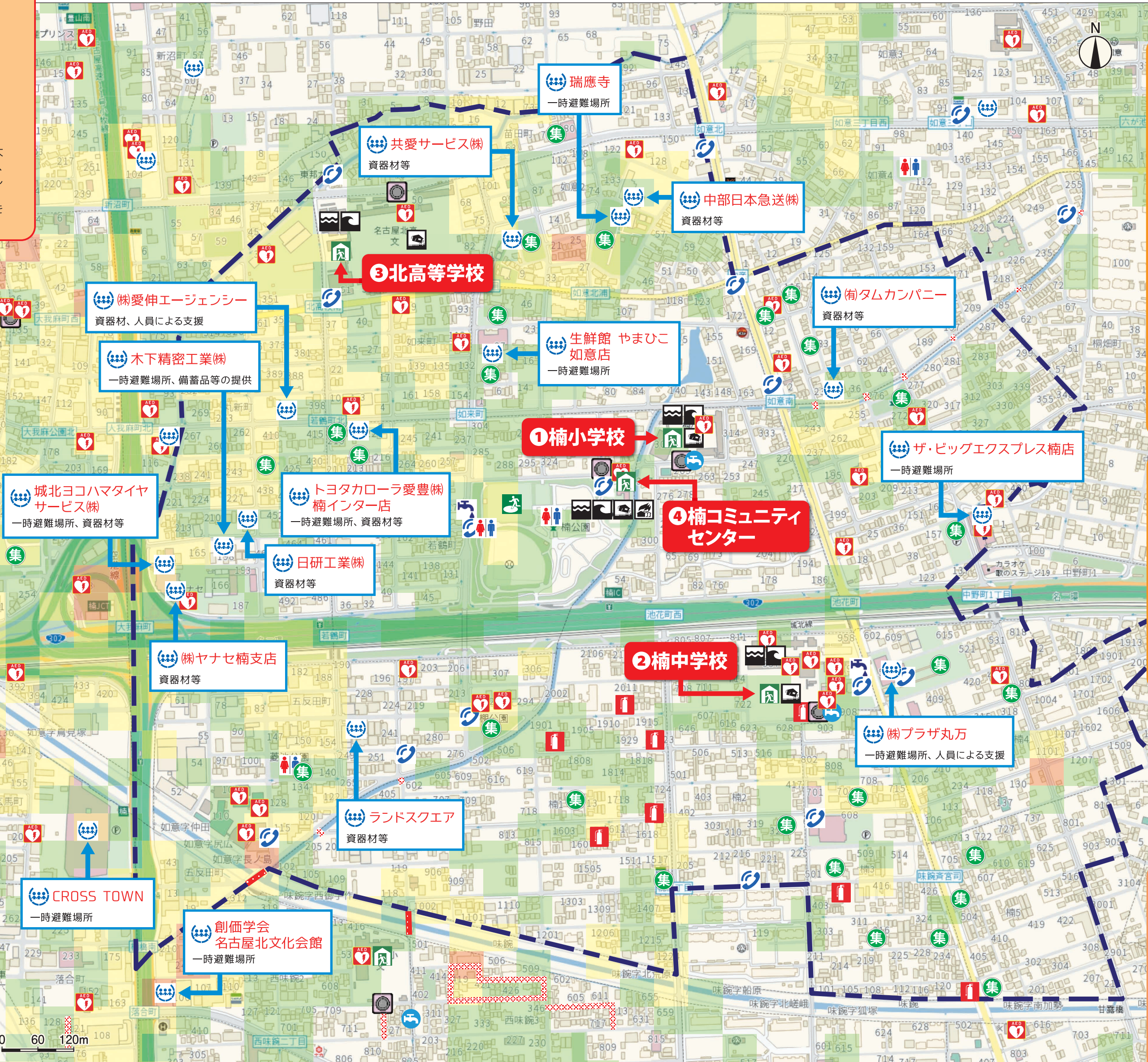
公衆電話

NTTが設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし、国際電話は使えません。

コンビニエンスストアなど（凡例外）



このステッカーの貼ってある店舗は、「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関が不通となったとき、徒歩で帰宅しようとする人たちを支援する店舗です。トイレや避難スペースの提供など災害時に可能な範囲で支援協力が得られます。



指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所

命を守るため、災害の危機からまずは逃げるための場所

指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活をおくるためのところ

※大規模な火事が発生した場合は、広域避難場所に避難しましょう。

施設名所	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所
		洪水・内水氾濫	高潮	地震の揺れ	大規模な火事	
①楠小学校	池花町309	2階以上	2階以上	グラウンド	×	○
②楠中学校	楠二丁目957	2階以上	2階以上	グラウンド	×	○
③北高等学校	如來町50	2階以上	2階以上	グラウンド	×	○
④楠コミュニティセンター	若鶴町126	2階以上	2階以上	屋外	屋外	○

指定緊急避難場所・指定避難所への避難

- 災害の危険性があり、自宅には命が守れない場合は、災害の種類に応じた**指定緊急避難場所**のある施設へ避難してください。
- 災害によっては、適していない施設（指定緊急避難場所・指定避難所表中で×がついている施設）がありますので、その場合は他の施設（屋外施設等公園を含む）へ避難してください。

気を付けて!!

1. 空き家

耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり

2. 古いブロック塀

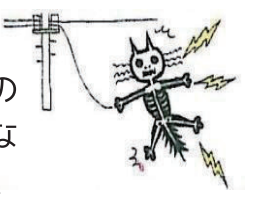
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない

3. 狭い道

近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり

4. 電線(高圧線)

切れた電線は停電時でも感電の危険があります。絶対に近づかない。また、高圧線の落下にも注意



5. 瓦屋根

大きな揺れの際には危険。瓦屋根のある家屋に住んでいる人は、あわてて外に飛び出さない

マップに関するメモ

自分の自治会の集合場所やAEDの設置施設名等の必要だと思ったことをあらかじめメモしておきましょう。

●液状化発生の可能性

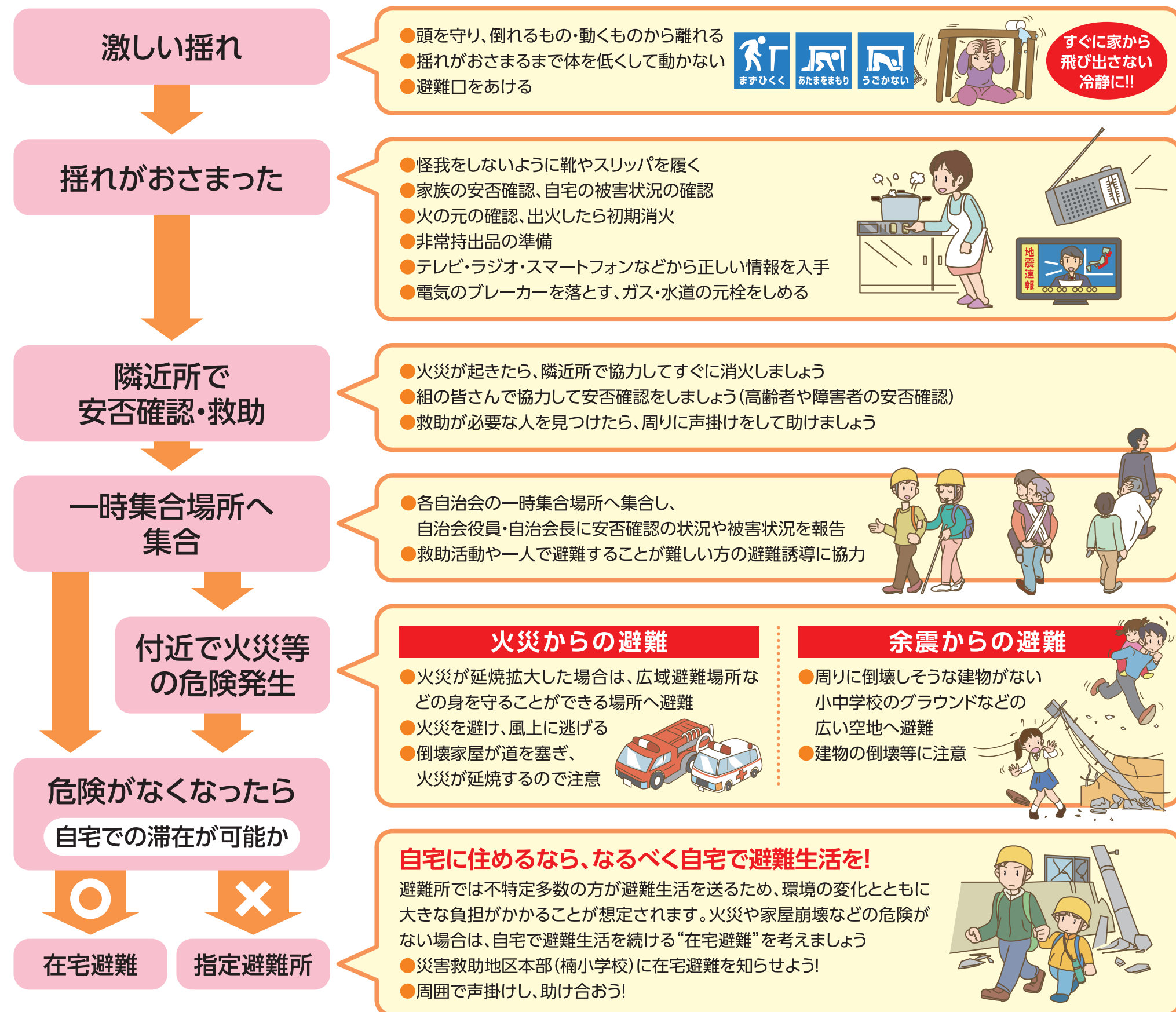
可能性が高い	可能性がある	可能性が低い
※液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性で表現しています。		
※液状化発生の可能性は学区内のみ着色しています。		

●凡例

集 一時集合場所	大きな災害がおこった時、地域での安全確認や情報収集、初期消火・救助活動などの指揮場所です。
指定緊急避難場所（洪水・内水氾濫）	指定緊急避難場所（高潮）
指定緊急避難場所（地震の揺れ）	指定緊急避難場所（大規模な火事）
指定避難所	広域避難場所
公衆トイレ	地域防災協力事業所
公衆電話	下水道直結式仮設トイレマンホール
地下式給水栓	AED（自動体外式除細動器）
応急給水施設	消火器
--- 学区境	

地震発生! 楠学区災害時の対応ルール

日ごろから地域でお互いに顔の見える関係を構築し、
地域みんなでいち早く避難行動がとれるよう協力しましょう。



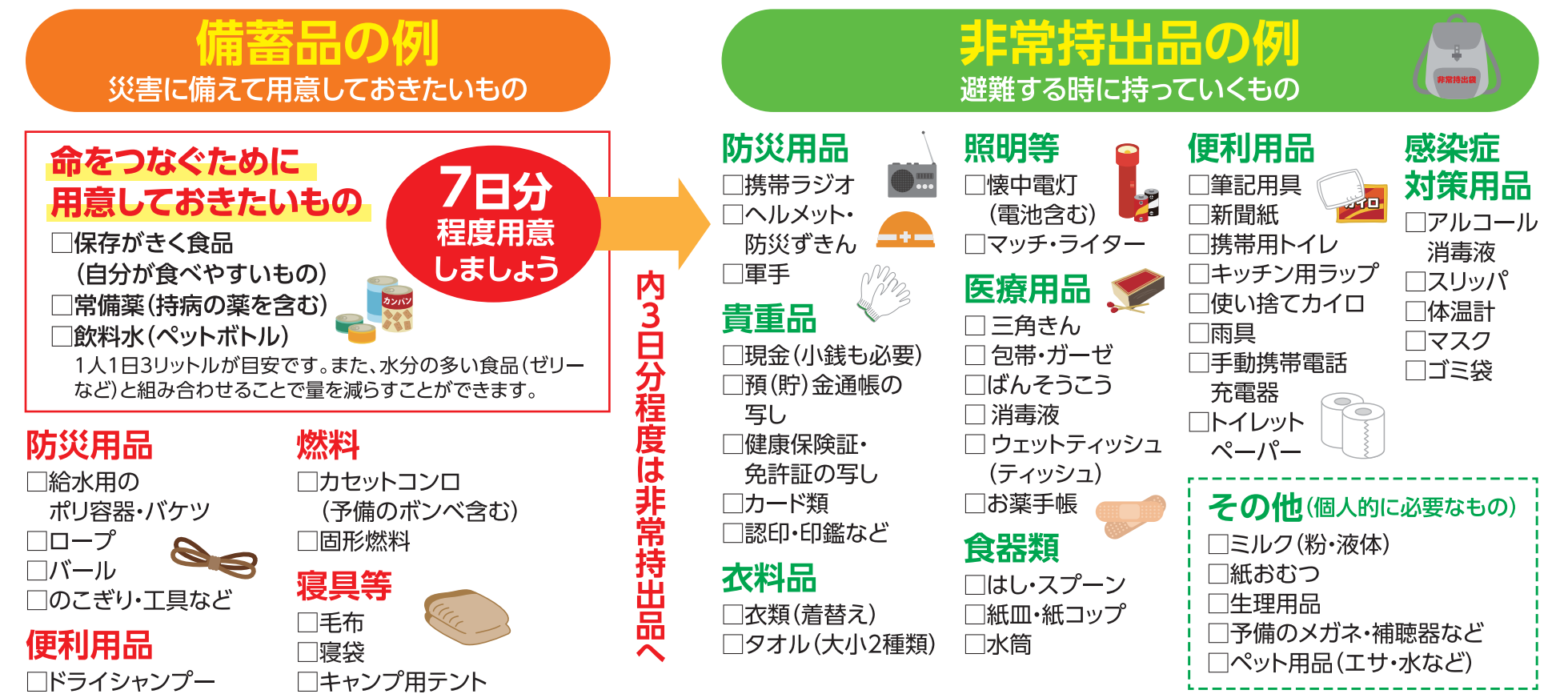
普段からの備え

家族や自治会で話し合うなど
日頃から防災・減災意識を高め、いざという時に備えましょう

- **家具を固定する。(転倒防止対策)**
家具に押しつぶされたり、避難の妨げとならないよう家具等を固定しましょう。
- **断水対策をする。**
断水をした際の対策として水や携帯トイレ等を備蓄しておきましょう。
- **ガラスの飛散防止対策をする。**
ご自宅の窓ガラス等に飛散防止フィルムを貼って対策しておきましょう。
- **消火器や火災警報器の設置検討及び見直しをする。**
火災対策としてご自宅で消火器や火災警報機の設置を検討してみましょう。すでに設置済の消火器については使用期限等を見直してみましょう。
- **指定緊急避難場所、指定避難所、自治会の一時集合場所等を確認する。**
避難場所等を確認しておきましょう。また、避難するルートも確認しましょう。
- **家族との連絡方法等を決めておく。**
メールや電話等の通信機器を使用した連絡方法や家族との連絡手段がない場合の集合場所等を家族内で事前に決めておきましょう。

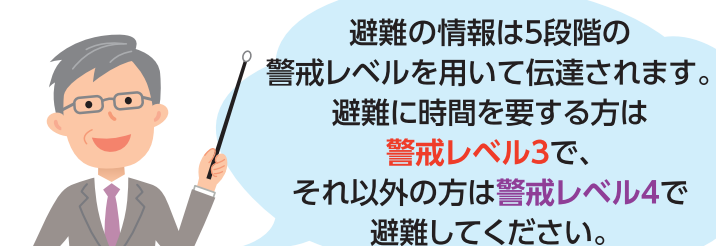
備品・非常用持出品の準備

災害や避難に備えて、普段から準備・点検しておきましょう



水害についても把握しておきましょう

避難のタイミングについて



警戒レベル 3	高齢者や障害のある方、乳幼児等は危険な場所から避難
警戒レベル 4	危険な場所から全員避難
避難指示	

警戒レベル4までに必ず避難!

警戒レベル 5	命の危険直ちに安全確保
緊急安全確保	

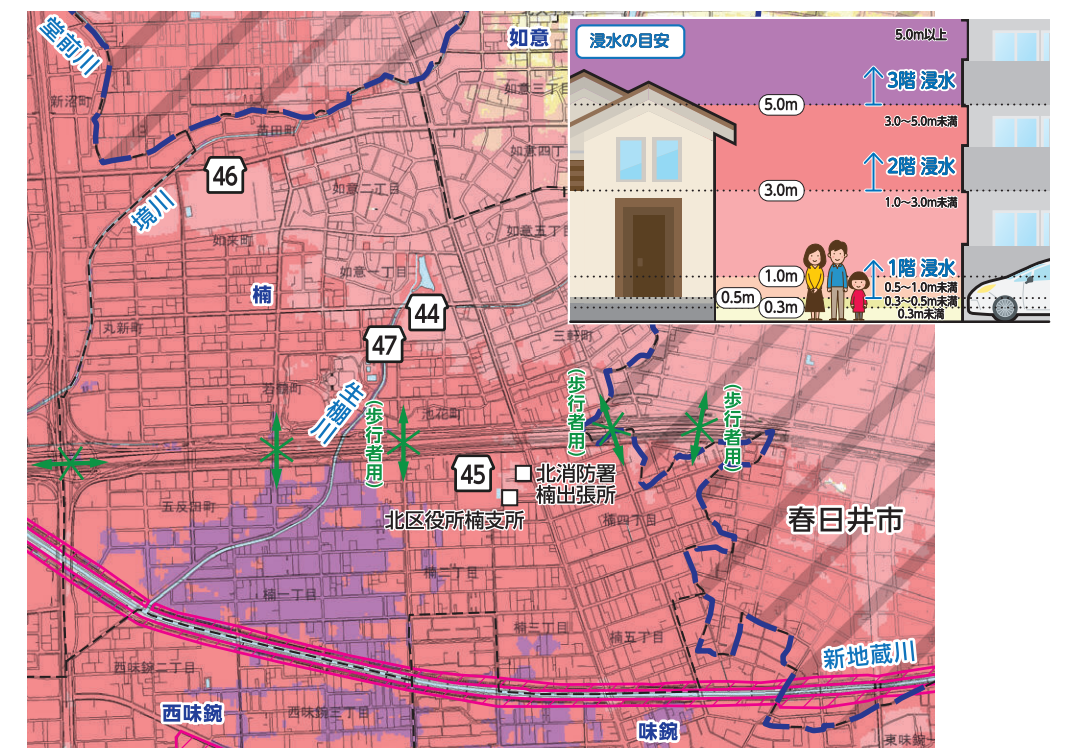
- 緊急安全確保は必ず発令されるとは限りません
- 警戒レベル1、2は気象庁が発表する注意報など

「風水害の避難指示等」のサイレン

3秒吹鳴 2秒休止 3秒吹鳴 …繰り返し3分以上吹鳴

洪水時の浸水の危険性

洪水とは…大雨によって河川の水が堤防を越えたり堤防が決壊したりすること



楠学区は、中央部及び南部で5.0～10.0m未満の浸水想定がされています。これは、2階一戸建ての建物がすべて水に浸かる恐れがあります。平成12年に発生した東海豪雨や平成20年8月末豪雨等でも楠学区のほぼ全域が被害に遭った実績がありますので、日頃からの水害への備えやご自宅から避難可能な指定緊急避難場所を確認しておきましょう。

番号	施設名称	所在地	指定緊急避難場所 洪水・内水	高潮	浸水深
44	楠小学校	池花町309	2階以上	2階以上	10.0m以上
45	楠中学校	楠二丁目957	2階以上	2階以上	5.0m～10.0m未満
46	北高等学校	如來町50	2階以上	2階以上	3.0m～5.0m未満
47	楠コミュニティセンター	若鶴町126	2階以上	2階以上	1.0m～3.0m未満

※令和4年3月広報などや特集号として風水害の新ハザードマップが配布されております。